

第5分科会石川支部 ワークシート(セッション2)

学校のスタッフとして生き生きと働く！ ～自由な発想で学校事務をデザインする～

★全事研Webに投稿した各自の実践事例を御用意の上、参加をお願いします。

なお、投稿できていない方はこのシートを御用意の上、参加をお願いします。

1. つかさどり、学校運営参画を行うため、自分が日頃担っている役割や実践している内容を振り返り、グループでの討議の参考にしましょう。

【タイトル】 学校集金事務の会計ソフト作成と会計事務のかかわり

【背景と目標】 手書きであったり、Excelで計算のみを利用し出納簿

を作成し、保護者宛報告書を別にExcel又はWordで作成していた。

担当者が変わることもあり、会計規則のマニュアル化の要望があった。

【協働・取組】 過去の会計記録を分析し、Excelのソフトを作成しました。

職員に実際に利用してもらいながら改良を加えていった。市教委から年1回行われる事務指導の指導要項をもとに初めての方でもわかりやすいマニュアル化を職員で行った

【成果と課題】 Excelに不慣れな教員にも勉強会を開いたり、マニュアルも作成した。担当教員からは、会計業務の短縮になり業務改善につながったと評価をいただいた。Excelに不慣れな方のマニュアル本作りは、まだまだ改訂が必要な状態。

【教訓】 協力を求めたり、求められたりコミュニケーションが大切だと感じた。通常業務の合間をお互いに調整したり、いろんな配慮が必要だと感じた。

- (参考例)
- ① GIGAスクール、ICT機器を使った実践
 - ② コミュニティ・スクール、地域連携の実践
 - ③ 環境整備の実践
 - ④ 業務改善（教職員の負担軽減）の実践
 - ⑤ 財務（予算要求、保護者負担軽減）に関する実践

2. 自分の実践の自己分析を5段階で〔低1～5高〕してみましょう。

① 実践の自分の満足度	1	2	3	4	5
② 実践への周りの反応	1	2	3	4	5

た。